

議事概要

1. 日 時 平成31年3月8日（金）10時00分～11時00分

2. 場 所 TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前 マーガレット  
（札幌市中央区北4条西6丁目1）

3. 出席者

[委員長]

田村 亨 北海商科大学 教授

[委員]

加藤 由紀子 北海商科大学 教授

島本 和明 日本医療大学 総長

菅井 貴子 気象防災キャスター

永田 正記 北海道商工会議所連合会 副会頭

平岡 祥孝 札幌大谷大学 教授

4. 議 事

○平成31年度予算に向けた道路事業（直轄事業）の新規採択時評価について

- ・一般国道39号（北海道横断自動車道網走線）端野高野道路
- ・一般国道44号（北海道横断自動車道根室線）尾幌糸魚沢道路

【委員からの主な意見】

- ・計画段階評価での議論が反映されており、新規事業化が妥当。
- ・女満別空港と北見市のミッシングリンクが解消し観光面で大きな効果が期待される。また、釧路空港のLCC就航により外国人観光客やレンタカー利用が増加しており、冬季路面に不慣れな旅行者にとって高規格ネットワークは非常に重要。当該区間だけでなく、根室方面や網走方面への早期整備が重要。
- ・医療の観点においても重要な路線であり、根室や網走の未整備区間についてもスピード感をもって取り組んでもらいたい。
- ・防災機能評価においても根室までの早期整備が重要と考えるが、尾幌糸魚沢道路の防災機能評価ランクは根室までの整備がされれば向上するのか。  
⇒高規格幹線道路の整備だけでなく、拠点施設までのラストマイルも含めた整備を行うことにより、防災機能が向上するものと考えている（事務局）。

【委員長による総括】

- ・一般国道39号（北海道横断自動車道網走線）端野高野道路
  - ・一般国道44号（北海道横断自動車道根室線）尾幌糸魚沢道路
- の新規事業化については妥当である。